

平成22年度 下野市行政評価市民評価シート

事務事業名	事業				所管部課	部	課	
意 図							
事業概要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 担当課長による説明 </div>							
必要性	総合計画での位置づけ					章
	根拠法令等					節
事業内容	事業種別	市単独事業	施設整備や基盤整備等の建設事業	設計や予備調査等、施設整備や基盤整備等の建設事業の準備段階で行われるもの				
	新規・継続						
熟度・緊急性	事業詳細・手段	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> シート左側は、各事務事業の実施内容になります。担当部の中での位置づけや事業の内容について説明いたします。 </div>						
	市の関与のあり方						
効率性	事業量・頻度						
	総事業費(経費内訳)						
年度別事業費	H21決算	H22決算見込	H23見込	H24見込	H25見込			
事務事業番号							

事業推進方針		[事業 - ... - 課]
	積極的に推進する事業、または計画どおり実施する事業	
事業内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 総合政策室による説明 </div>	
当面実施しない事業、または廃止・休止する事業	
↑		
事業推進方針判断に際しての3つの視点		
必要性	事務事業の必要性を判断する際には、当該事業が総合計画基本計画に明確に位置づけられているか、あるいは、この事業に対応した施策が明確に基本計画に記載されているか、また、総合計画基本計画の策定後に、当該事業の実施が求められるような社会経済情勢の変化があるかどうかを判断基準としています。	高い 低い
	
熟度・緊急性	事務事業を通しはあ継続するを休止・	の見 ルを 事業 高い 低い
	シート右側は、左の事務事業の実施内容から、3つの視点(必要性、熟度・緊急性、効率性)による市の推進方針の判断を説明いたします。	
効率性	事務事業の効率性の判断にあたっては、民間委託の拡大を図っているか、類似業務との統合を進めているか、経費削減に向けた改善・工夫をおこなっているかなどを判断基準としています。	高い 低い
	